



# きぬた 砧公園のあたらしい魅力発見！

## 布でつながる1日限りのアートイベント「砧の布」を開催しました



令和6年11月  
東京都建設局

### イベントを開催しました！！

東京都では、都立公園の魅力向上や新たな価値を発信する取組を推進しています。その一環として、若手アーティストの活躍の場の提供と地域の活性化を目的としたイベントを実施しました。

日時：令和6年10月12日（土）10時～16時  
会場：都立砧公園内4か所  
来場者数：約10,000名

ご参加くださった皆様、  
ありがとうございました。



「砧」の地名の由来は、7,8世紀頃、朝廷に納める布を衣板（きぬいた）でたたいて柔らかくし、つやを出すために使った道具から生まれたといわれています。

布を表現手段とするアーティストたちが、秋の砧公園をカラフルに彩りました。

### 「砧」にさわってみよう（協力：砧町町会）

地元、砧町町会のご協力により、本物の「砧」の展示と、地域の歴史を交えた解説を実施していただきました。

〈参加者の声〉「意外と重たいな〜」  
「砧って道具だったんだ！」  
「どうやって使っていたのかな」  
「地元で愛着が湧いたよ」  
「町の歴史を知ることが出来たよ」



〈現存する「砧」〉

### アンケート結果

ご参加いただいた方々を対象にアンケートを実施しました。（回答数249件）

#### みなさまからのイベントの感想

- 事前予約なく当日のタイミングで参加できるワークショップが良かった
- 自然の中でのイベントで気持ちよかった
- 公園を有効活用したイベントで良かった
- のんびり楽しめた
- 地名の由来を知り、地域を大事にしたいと思った
- 普段から利用している公園なので気軽に参加できた
- 初めての体験で楽しかった
- また参加したい！
- 普段と違った楽しみ方ができるのがよい
- 自然との対比が素敵だった
- いつもの公園と違って新鮮だった
- 砧の由来を初めて知った
- 参加型企画が多く楽しめた
- たくさんのご意見ありがとうございました

### 園内4か所でアートを展開しました

#### 西尾美也さん+東京藝術大学学生 カーテンをゆく

展示 20組の地元住民の方々からお借りしたカーテンが公園に新たな装いを与え、柔らかな空間が広がりました。



秋晴れの芝生広場に非日常が訪れました。



揺れるカーテンとピアノの音色が、心穏やかな空間を生み出しました。

#### 松田 唯さん 今日を記録する布

展示 参加型アート

参加型アートでは、好きな筆と染料を選んで、みんなで1枚の布に思い思い自由に描きました。力を合わせてひとつの作品が完成しました。



園内に自生する植物から作られた染料を使い「引き染め」の体験に挑戦！！



展示作品を楽しむこどもたち 園内の木と作品が調和していました。



完成作品

#### アラキケイさん 大きなねむの木の下で

展示 参加型アート 展示作品は、夢を見る「ねむの木」が着る「パジャマ」をイメージ！

参加型アートでは、糸を織り込む「つづれ織り」の技法を誰でも気軽に体験できました。太さや色の異なる糸を参加者が自由に選び、ねむの木にかける「布団」をみんなで作り上げました。



完成作品と記念撮影！  
アラキケイさん

参加者の個性が溢れる  
素敵な作品になりました



みなさん集中して  
自分のパートを作っています。

#### COLORS OF MOUNTAINさん たたき染めワークショップ

ワークショップ 公園内のお気に入りの植物を採取し、石を使って、布に植物をたたき染め！世界に一枚のオリジナルハンカチ作り！

全4回実施し、総勢99名の方にご参加いただきました。当日枠には各回定員数を大きく上回る抽選申込がありました。

#### 満席御礼！



大人もこどももみんな夢中に！

かつての砧の地を想起させるような「トントン」という石で布をたたき心地よい音が広場に響きました。



色鮮やかな作品が完成